

# 七色花

【発行者】  
中国・四国中国帰国者支援・交流センター  
社会福祉法人 広島県社会福祉協議会  
〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2  
TEL 082-250-0210  
FAX 082-254-2464  
E-mail chushikoku-center@festa.ocn.ne.jp

## 中国帰国者秧歌隊合同練習交流会(社会見学会)

7月20日(水)～21日(木)高知県と広島県の帰国者を対象に秧歌隊合同練習交流会(社会見学会)を開催しました。広島県の帰国者が高知に赴き、高知の帰国者と合流。早速、秧歌の合同練習を行いました。高知県の帰国者のリードによってスムーズに練習は進み、みなさん上手に踊れるようになったようです。秧歌練習後は手作りの夕食による交流会。高知の帰国者に事前に準備をしてもらっていたので手際よく料理ができ、楽しい夕食会となりました。翌日の社会見学会では帰国者同士すっかり打ち解けた様子で話がはずんでいました。高知の帰国者の思いがけないもてなしに、広島の帰国者は大感激の2日間でした。



## 福山交流活動教室

7月25日(月)広島県福山市の帰国者を対象に福山交流活動教室を開催しました。夏休みに入っていたこともあり、お子さん、お孫さんを連れての参加が多く見受けられました。福山の名産、鯛の鱗を使っての万華鏡制作。普段は捨てられている鱗ですが、他に二つとない万華鏡に生まれ変わりました。みなさん童心に帰ったように子供と一緒に万華鏡をのぞきこんでいました。



## 異文化交流・盆踊り大会

8月7日(日)広島市立基町小学校グラウンドにて原爆慰霊祭と盆踊り大会が開催され、基町地域に住む帰国者が参加しました。ほとんどのみなさんが浴衣を着ての参加。基町地区の女性会の人に着せていただきました。慰霊祭に参列した後、盆踊りがスタート。地域の人の輪に加わり、振り付けを教わりながら踊っていました。とても楽しいひとときでした。



## 広島県健康相談説明会

8月15日(月)広島県の帰国者を対象に健康相談説明会を開催しました。漢方にくわしい先生を招いて、認知症とその予防について学びました。休憩時には夏バテに効く漢方薬の試飲が行われました。漢方薬と聞くと苦いイメージがありますが、意外と飲みやすいという声が寄せられました。「認知症」と「もの忘れ」は混同されがちですが、今回の説明会で、みなさんはその違いをよく理解できたようです。漢方に関する事が多かったことで、長年中国で生活してきた帰国者にとってはなじみやすかったようでした。



## 岡山交流活動教室

8月19日(金)岡山県の帰国者を対象に岡山交流活動教室を開催しました。元中学校の理科教師を講師に招き、万華鏡を制作しました。ただ作るだけでなく、万華鏡のメカニズムや材料の工夫などの説明もあり、充実した内容でした。参加者の中には戦時中に日本の小学校で万華鏡を作る活動をしたことがある人もいて、人数は7人と少なかったものの、思い出話などをしながらの楽しい教室となりました。



## 社会見学会 愛媛県・広島県福山市

社会見学会として、梨狩りを開催しました。9月4日(日)は愛媛県の帰国者が、9月10日(土)は福山市の帰国者が、世羅高原の農園で梨狩りを体験しました。ほとんどの人が初体験ということもあって、楽しそうに収穫していました。梨狩りの後は、坂と映画の町、尾道を見学しました。千光寺ロープウェイは初めて乗る人ばかりでとても嬉しそうでした。文学の小道を通りながらの下山は、高齢の人もいて心配しましたが、みなさん元気に歩いて降りることができました。



## 中四国地域の活動報告～地御前市民センター主催事業「永福学級」～

8月26日(金)地御前市民センター主催事業「永福学級」が開催され、当センター職員が講師として招かれました。帰国者の歴史的背景と現状についての説明の後、中国残留孤児の母をもつ当センター職員が体験発表を行いました。高齢の参加者は終戦当時の自分の記憶と重なったのか思わず涙する人もいました。体験発表後には職員に対して参加者から励ましの言葉をいただくなど、感慨深いものとなりました。最後はみなさんで中国結びを作って楽しんでいただきました。今回の研修会は一般の人に中国残留孤児のことを理解してもらえる良いきっかけになったのではないかと思います。



## 日中芸術交流展、シンポジウム、学習発表会を見学しませんか

同封したチラシの通り、この秋、広島では帰国者に関連する大きな行事が二つあります。日中芸術交流展は11月2日～6日、シンポジウムは11月5日、いずれも市内中心部の広島県民文化センターで行われます。この二つの行事は、中国・四国中国帰国者支援・交流センターの学習発表会も兼ねており、多くの帰国者が作品を出品したり、ステージで発表したりします。センターでは中四国地域の帰国者から見学希望を募り、希望者の多い県からはバスで日帰りできるよう手配したいと考えています。見学を希望する人はセンターまでお問い合わせください。



## 10月・11月の予定

- |          |                |       |           |              |                |
|----------|----------------|-------|-----------|--------------|----------------|
| 10月 2日   | 防災相談説明会        | 〔広島県〕 | 11月 5日・6日 | ブロック支援者研修会   | 〔広島県〕          |
| 10月 5日   | 職場見学・交流会       | 〔広島県〕 | 11月 12日   | 社会見学会        | 〔山口県〕          |
| 10月 15日  | 防災相談説明会・交流活動教室 | 〔島根県〕 | 11月 18日   | 岡山・広島健康増進交流会 | (グランドゴルフ)〔岡山県〕 |
| 11月 2～6日 | 学習発表会          | 〔広島県〕 |           |              |                |

## 投稿募集

あなたも「七色花」に記事を書かせてみませんか? みなさんからの投稿を募集しています。内容は日々の生活の出来事や中国での思い出、わたしこんな特技がありま～す、など何でもかまいません。原稿は400字程度で、持参、郵送、FAX、メールでお願いします。みなさまからの記事をお待ちしています。

## 編集後記

この秋、センターの行事で、2回梨狩りに行きました。収穫した梨を家で食べていたら、親戚からも梨がひと箱届きました。梨の夢でうなされそうです。私はパイナップルが好きなのですが、残念ながら中四国地域ではパイナップル狩りは無理ですね～。収穫の秋です。みなさんも堪能してますか? (橋本)



# 七色花

【发行者】  
中国・四国中国归国者支援・交流中心

社会福祉法人 广岛县社会福祉协议会  
〒732-0816 广岛市南区比治山本町12-2  
TEL 082-250-0210  
FAX 082-254-2464  
E-mail chushikoku-center@festa.ocn.ne.jp

## 中国归国者秧歌队共同练习交流会(社会观摩会)

7月20日(周三)~21日(周四)以高知县和广岛县归国者为对象举办了秧歌队共同练习交流会(社会观摩会)。广岛的归国者专程赶到高知,与高知的归国者汇合。到达后,大家马上投入到了秧歌的集体练习中,在高知归国者出色的指挥下,练习进行的十分顺利,结束时每个人都跳的很出色。秧歌练习结束后,又开始了大家亲手烹制的晚餐交流会,由于高知归国者事前周到的准备所以短时间内完成了非常丰盛的菜肴,晚餐在一片欢愉的气氛下进行的。第二天的社会观摩会上,随处可见两县的归国者无拘无束畅谈的情形。因为高知县归国者料想不到的招待,两天的活动给广岛归国者留下了难忘的记忆。



## 福山交流活动教室

7月25日(周一)以广岛县福山市归国者为对象举办了这次福山交流活动教室。恰好赶上暑假期间,不少人带着孩子或孙子一起来参加了这次活动。这次,专门使用了福山的名产-鲷鱼的鳞片来装饰了万花筒。通常被扔掉的鳞片,经过废物利用后,使每个万花筒都成为独一无二的精美作品。完成后,大家都齐返童心,边看边旋转着自己的万花筒。



## 异文化交流。盂兰盆舞大会

8月7日(周日)在广岛市立基町小学校的操场进行了原爆追悼会和盂兰盆舞大会。居住在基町地区的归国者参加了这次活动。当天在基町地区妇女会成员的帮助下,大家穿上了中心准备的和式浴衣。一起参加了原爆追悼之后,开始了盂兰盆舞大会。参与到当地居民的圈子内,大家一边学一边跳着,进行了一次有意义的活动。



## 广岛县健康咨询说明会



8月15日(周一)以广岛县归国者为对象举办了健康咨询说明会。这次专程邀请精通中医的大夫为讲师,和大家一起学习有关痴呆症的基本概念以及如何预防等方面的知识。中途休息时间老师为大家准备了预防中暑的中药来试饮。中药总给人苦口的印象,可是这次的试饮不少人都说非常适口。一直以来大家总是搞不清「痴呆症」和「健忘」的区别,通过这次说明会使大家得以理解。关于中医药学的内容虽然深奥,但对于长年来在中国生活过的归国者而言,却是非常熟悉而亲切的内容。

## 冈山交流活动教室



8月19日(周五)以冈山县归国者为对象,举办了这次冈山交流活动教室。由中学理科退休教师教大家一起学做了万花筒。不仅仅教会了大家如何做万花筒,还讲解了万花筒的结构原理以及在选材时所花费的苦心,整堂活动非常的充实。通过这次活动令一位参加者想起在战争时期曾在日本的小学学做过万花筒这样的往事。活动的参加者虽然只有7名,但是大家边做边议论着往昔,倒也其乐融融。

## 社会观摩会 爱媛县・广岛县福山市

以社会观摩为目的举办了摘梨活动。9月4日(周日)是爱媛县的归国者,9月10(周六)是福山市的归国者,共分两次举办了世罗高原农园的摘梨活动。不少人是初次体验摘梨,所以收获过程中大家都显得情绪非常高昂。摘梨活动结束后,带大家去了以坡道和电影出名的尾道市。同乘千光寺缆车时,虽然是初次,但是到处都是欢声笑语。沿着曲折的文化小路下山时,多少有些担心高龄的归国者,可是最终大家都精神抖擞的自己走了下来。



## 中四国地区的活动汇报 ~地御前市民中心主办工作会「永福学级」~

8月26日(周五)由广岛县廿日市市地御前市民中心举办了「永福学级」,会上邀请了中心工作人员为讲师。在介绍了归国者的历史背景以及现状后,由母亲是遗华孤儿的中心工作人员进行了经历发表。与会者中不少是高龄者,听着发表再加上自己对终战时的回忆,大家泪眼婆娑。经历发表结束后,中心工作人员对大家给自己的鼓励感慨万分。最后,大家还一起兴致冲冲地学做了中国结。通过这样的研修会,增加了普通日本人对中国归国者的理解,希望今后还会多有这样的机会。



## 欢迎大家参加 日中艺术文化展、专题论坛会、学习发表会

这次一同寄去的通知是向大家介绍今年秋季在广岛举办的有关归国者的大型活动。

11月2日~6日期间举办日中艺术交流展,11月5日举办的是专题论坛会,两项活动都在位于广岛市内的广岛县民文化中心举办。在这两大活动中,兼并有中国・四国中国归国者支援・交流中心的学习发表会,所以既有归国者作品的展出,还有舞台发表。

中心欢迎中四国地区的归国者来观看这次盛大的活动,在报名人数较多的地区会考虑包车解决当日的往返问题,有兴趣者请直接向中心咨询。



## 10月・11月预定

- |                              |                                    |
|------------------------------|------------------------------------|
| 10月 2日 防灾咨询说明会 [广岛县]         | 11月 5日・6日 中四国地区支援者研修会 [广岛县]        |
| 10月 5日 企业观摩・交流会 [广岛县]        | 11月 12日 社会观摩会 [山口县]                |
| 10月 15日 防灾咨询说明会・交流活动教室 [岛根县] | 11月 18日 冈山・广岛促进健康交流会 (迷你高尔夫) [冈山县] |
| 11月 2~6日 学习发表会 [广岛县]         |                                    |

### 征集投稿

您不希望把自己的文章登载在「七色花」上吗?在此向大家征集稿件,内容不限,可以是日常生活琐事,也可以是追忆往昔,或者是介绍专项所长。原稿的字数限400字以内,投稿可直接送到中心,或者是通过邮寄、传真均可。

期盼大家积极踊跃的投稿!

### 编辑后记

今年秋季参加了中心举办的2次摘梨活动。回到家里正要品尝新摘的梨时,又收到了亲戚寄来的一箱梨。几乎做梦都是梨了。

我非常喜欢菠萝,可是很遗憾中四国地区没有能够体验摘菠萝的地方。

都说是收获的秋季,大家是否有所收获呢?

(桥本)